月島ホールディングス株式会社

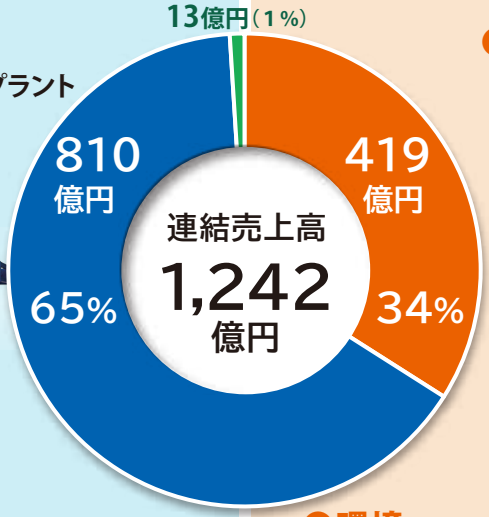
東京プライム市場
銘柄コード 6332

1905年の創業から受け継がれる技術を研鑽し、快適な水環境を提供する上下水道設備や、豊かで快適な暮らしを支える素材を作る機械・プラントなど、社会・産業インフラ向けの製品やサービスを提供

事業概要

水環境事業
快適な水環境を提供する
上下水道などの水インフラや、運転管理

産業事業
豊かで快適な暮らしを支える素材を作る
機械・プラントやメンテナンス



●水インフラ
浄水、下水処理施設向けの機器・プラント

国内シェアNo.1（約3割）※当社調べ

汚泥焼却炉
（下水処理場）

汚泥脱水機
（浄水場）

●産業インフラ
化学、エネルギー、食品、化粧品向けの機器（乾燥機、ろ過機、撹拌機など）、プラント

近年は、電気自動車向けリチウムイオン電池の材料を作る機械に注力

乾燥機

化学プラント

●ライフサイクルビジネス
浄水、下水処理施設向けのアフターサービス（運転管理、メンテナンス）

・自治体から、浄水場、下水処理場の運転管理を受託（全国約150ヵ所）
・設備の補修などのメンテナンスも担当

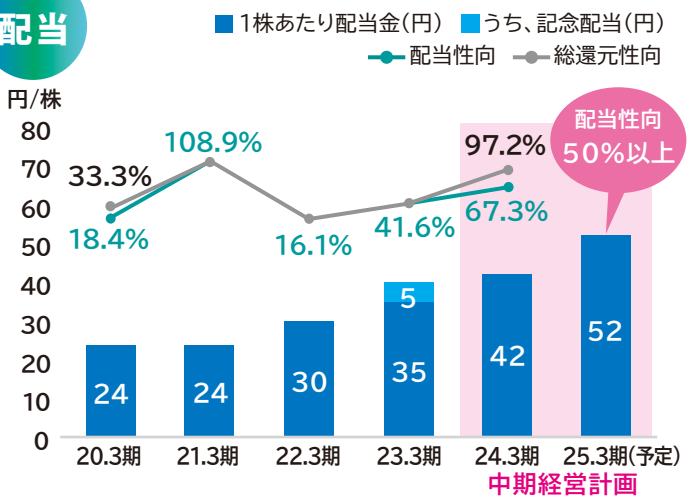
設備のメンテナンス

●環境
廃棄物の焼却設備、排ガス・排水処理設備

・液体、固体状の産業廃棄物を焼却
・半導体分野では、工場排水処理に対応

固形物焼却設備

配当



株主優待

1,000株以上 ご所有の株主様

新米(魚沼産こしひかり)4kgを進呈

3年以上継続して1,000株以上ご所有の株主様に対しましては、さらに2kgを追加

当社グループの歴史

27.3期 売上高 1,600億円（目標）

24.3期 売上高 1,242億円

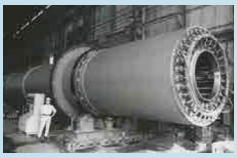
創業 1905年～ 産業機械の国産化

【祖業】機械製造

当時、国内産業は海外製機械を輸入していたが、食品、化学向け機械の国産化に成功

事業拡大 1930年代～ 化学・鉄鋼分野への進出

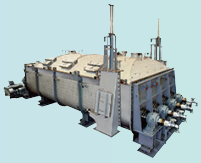
産業機械の近代化に貢献



繊維、肥料、紙パルプなどの分野に進出
事業を拡大し、国内産業の近代化に貢献

環境分野 進出 1960年代～ 上下水道分野に参入（水環境事業）

公害問題に対応
環境インフラ整備に貢献



上下水道の普及で増加する汚泥処理に対応
浄水場、下水処理場で高いシェア獲得

新たなる領域へ 2000年代～ M&Aで事業拡大 エネルギー、ライフサイエンス分野へ展開

快適な環境とクリーンエネルギーを創出する設備を提供
ライフサイエンス分野の拡大

地球温暖化などの環境問題が深刻化するなか、これまで培った技術を環境・エネルギー分野に展開
ライフサイエンス分野では従来の食品に加え、化粧品・医薬にも進出し、社会へ貢献

現在の事業展開

地球温暖化防止への貢献

下水汚泥をクリーンな固形燃料に変換
ボイラで燃料として利用

下水汚泥燃料化

下水からのリン回収

日本は、肥料原料であるリンを輸入に依存。肥料の国産化・安定供給のため下水からのリン回収を試験中

リン肥料

電気自動車向け リチウムイオン二次電池

電池で使用する材料のうち、電池性能を左右する重要な物質を作る機械を製造

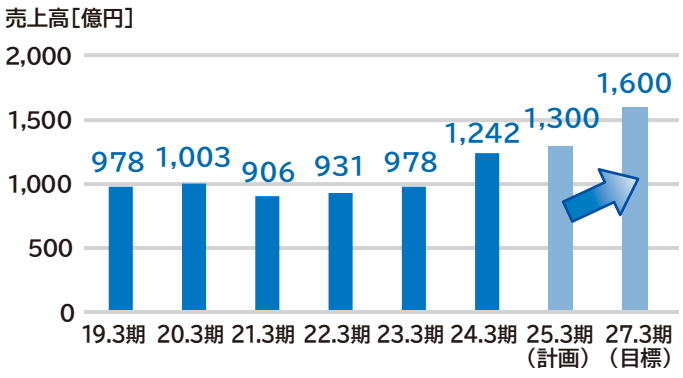
電池材料製造向け機械（晶析）

半導体工場向け排水処理

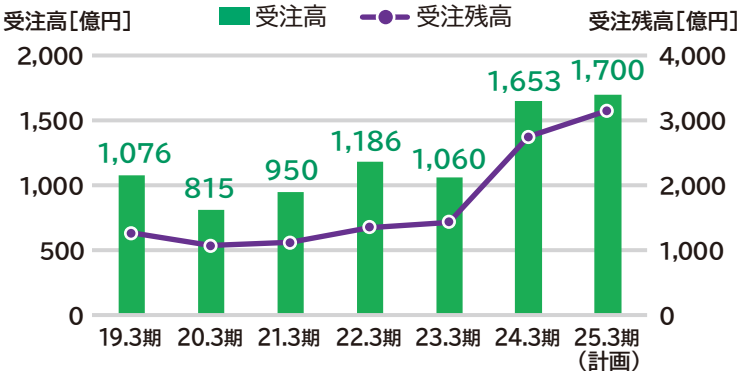
半導体工場で発生する排水を処理する装置を製造

アンモニア排水処理設備

売上高



受注高、受注残高



会社概要

月島ホールディングス

商号	月島ホールディングス株式会社
代表取締役社長	川﨑　淳
創業・設立	1905年（明治38年）8月　創業
	1917年（大正　6年）5月　設立
所在地	東京都中央区晴海三丁目5番1号
資本金	6,646百万円
発行済株式総数	45,625,800株
1単元の株式数	100株
従業員数	3,546名（連結）、107名（単体）
	（2024年9月末現在）

www.tsk-g.co.jp